

進路だより

第2号

茨城県立取手松陽高等学校 進路指導部

やれること・やるべきことはまだまだある！

いよいよ夏休みが始まります。今年度のこれまでの学校生活や家庭生活を振り返って、学習や部活動・学校行事、そして進路への取組はどうだったでしょうか。悔いが残った人もいるかも知れません。失敗は次に生かしましょう。物事への取組に「これで終わり」はありません。自分自身に限界を設けることなく、常に具体的な目標をもって、学習や進路研究に励んでください。

1年生へ

高校で初めての夏休みをどのように過ごすかが今後の成績、ひいては進路に大きく影響します。生活リズムを一定に保ち、毎日同じ程度の学習量を確保できるようにしましょう。また、普通科では、2年次からの文系・理系の選択について決定する時期が近づいてきました。まとまった時間がとれる夏休み中に、自分の将来についてじっくりと考えてみましょう。

- * 日課表をつくる。・・・「起床」「食事」「就寝」「学習開始時間」を固定する。
- * 無理のない計画を立て、課題を最優先にして学習する。
- * **苦手分野の復習**に取り組む。(この夏休みは、中学校の内容から見直すチャンス)
- * 毎日の学習記録をつける。
- * できるかぎり大学や専門学校のオープンキャンパスに参加する。
- * コンクールへの応募やボランティア活動への参加など、ふだん経験できないことに挑戦する。
- * 自分について知る。卒業後何を学び、どのような力を磨くか、考える。

2年生へ

高校生活の折り返し点が近づいてきました。夏休み明けからは、いよいよ受験へのカウントダウンが始まります。(受験は大学だけではなくありません。看護医療系学校や公務員受験も同様です。) この夏、いち早く**受験勉強をスタート**させましょう。受験勉強を始める時期が早いほど希望進路実現の可能性は高まります。そして、進路について研究を深めましょう。

上記の「1年生で取り組むべき内容」に加え、

- * 夏休みを4期に分けて計画を立てる(①7月下旬 ②8月上旬 ③8月中旬 ④8月下旬)。予備日を設けるなど、計画の遅れを取り戻すための時間を用意することも大切。
- * 進路を考え、**主力科目を強化**する。(1年次からの総復習など基礎固めと実力養成に挑戦。)
- * 積極的にオープンキャンパスに参加する(複数がのぞましい)。
→大学や専門学校の雰囲気に触れ、進路に関する視野を広げよう。専門学校希望者も友達と一緒に大学も見学してみよう。

3年生へ

この夏休みは、受験までにまとまった時間がとれる最後の機会です。得意科目を伸ばし、苦手科目を克服するチャンス。夏休みの学習計画をできるだけ具体的に立てましょう。

- * 自分の実力・弱点をきちんと把握する。
→**模擬試験や定期考査の問題に再度取り組み**、勉強の成果を確認する。
- * 「いつ」「何に」「どのように」取り組むのかを明確にし、**優先順位をつけて勉強**する。
→科目の学習時間の配分や学習の柱になる教材を決めておく。
- * 周りに惑わされず、自分のペースで勉強する。
- * 志望校の入試情報を可能な限り収集する。
→オープンキャンパスに参加するなど、志望校に実際に足を運んでみる。

※ 部活動を引退した人へ…**部活動でつけた力は、受験勉強でも必ず役に立つ!** 自信をもて!

夏季休業中の個別学習室の利用について

裏面 開館予定表

開放日・・・平日〔8月12・15日を除く〕 時間 9:00～17:00

課外授業の合間など、積極的に利用してください。

エアコンがきく涼しい環境で集中して学習に取り組みましょう!

